

食品群	基準値案 (ppm)	暴露評価に 用いた数値 (ppm)	国民平均 TMDI	国民平均 EDI	幼小児 (1～6歳) TMDI	幼小児 (1～6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
りんご	2	0.62	70.6	21.7	72.4	22.3	60.0	18.5	71.2	21.9
日本なし	2	0.45	10.2	2.3	8.8	2.0	10.6	2.4	10.2	2.3
西洋なし	2	●	0.20	0.2	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.2
もも	0.2	0.03	0.1	0.0	0.1	0.0	0.8	0.1	0.0	0.0
ネクタリン	1	0.47	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
アンズ (アブリコットを含む。)	5	●	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
すもも (ブルーンを含む。)	0.7	0.17	0.1	0.0	0.1	0.0	1.0	0.2	0.1	0.0
うめ	5	1.5	5.5	1.7	1.5	0.5	7.0	2.1	8.0	2.4
おうとう (チェリーを含む。)	5	2.65	0.5	0.3	0.5	0.3	0.5	0.3	0.5	0.3
いちご	2.0	0.78	0.6	0.2	0.8	0.3	0.2	0.1	0.2	0.1
その他の果実	0.45	●	0.45	1.8	1.8	2.7	0.6	0.6	0.8	0.8
綿実	0.5	0.14	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
茶	30	5.19	90.0	15.6	42.0	7.3	105.0	18.2	129.0	22.3
その他のスパイス	10	●	10	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
その他のハーブ	10	4.87	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5
陸棲哺乳類の肉類	0.2	●	0.2	11.5	11.5	6.6	12.1	12.1	11.5	11.5
陸棲哺乳類の乳類	0.01	●	0.01	1.4	1.4	2.0	1.8	1.8	1.4	1.4
計			886.8	445.2	519.4	265.0	800.9	364.3	952.6	486.7
ADI比 (%)			75.6	38.0	149.4	76.2	65.5	29.8	79.9	40.8

●：個別の作物残留試験がないことから、暴露評価を行うにあたり基準値（案）の数値を用いた。  
 高齢者については、畜産物の摂取量データがないため、国民平均の摂取量を参考とした。  
 TMDI：理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)  
 EDI：推定1日摂取量 (Estimated Daily Intake)

(参考)

これまでの経緯

平成17年	8月12日	農林水産省より厚生労働省へ農薬登録申請に係わる連絡及び基準値設定依頼（新規：トマト、りんご、なし、おうとう及び茶）
平成17年	8月23日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成17年	9月1日	食品安全委員会（要請事項説明）
平成17年	11月16日	第38回農薬専門調査会
平成17年	11月29日	残留農薬基準告示
平成18年	7月18日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について追加要請
平成18年	7月20日	食品安全委員会（要請事項説明）
平成19年	3月7日	第9回農薬専門調査会総合評価第一部会
平成19年	3月28日	第14回農薬専門調査会幹事会
平成19年	5月17日	食品安全委員会における食品健康影響評価(案)の公表
平成19年	6月28日	食品安全委員会（報告）
平成19年	6月28日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品影響評価について通知
平成19年	6月28日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会への諮問
平成19年	7月3日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
平成19年	12月28日	残留農薬基準告示、初回農薬登録

---

平成20年	12月22日	農林水産省より厚生労働省へ農薬登録申請に係わる連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：なす、もも）
平成21年	1月20日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成21年	1月22日	食品安全委員会（要請事項説明）
平成21年	6月12日	第52回農薬専門調査会幹事会
平成21年	6月25日	食品安全委員会（報告）
平成22年	3月23日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会への諮問
平成22年	3月24日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

●薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

青木 宙	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科教授
生方 公子	北里大学北里生命科学研究所病原微生物分子疫学研究室教授
○大野 泰雄	国立医薬品食品衛生研究所副所長
尾崎 博	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
加藤 保博	財団法人残留農薬研究所理事
斉藤 貢一	星薬科大学薬品分析化学教室准教授
佐々木 久美子	元国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長
佐藤 清	財団法人残留農薬研究所化学部部長
志賀 正和	元農業技術研究機構中央農業総合研究センター虫害防除部長
豊田 正武	実践女子大学生生活科学部食生活科学科教授
永山 敏廣	東京都健康安全研究センター食品化学部残留物質研究科長
松田 りえ子	国立医薬品食品衛生研究所食品部長
山内 明子	日本生活協同組合連合会組織推進本部本部長
山添 康	東北大学大学院薬学研究科医療薬学講座薬物動態学分野教授
吉池 信男	青森県立保健大学健康科学部栄養学科教授
由田 克士	国立健康・栄養研究所栄養疫学プログラム国民健康・栄養調査プロジェクトリーダー
鰐淵 英機	大阪市立大学大学院医学研究科都市環境病理学教授

(○：部会長)

答申（案）

スピロメシフェン

食品名	残留基準値
	ppm
トマト	3
ピーマン	3
なす	2
すいか	0.3
もも	0.2
ネクタリン	1
あんず(アブリコットを含む。)	5
すもも(プルーンを含む。)	0.7
うめ	5
牛の筋肉	0.02
その他の陸棲哺乳類に属する動物 <sup>注1)</sup> の筋肉	0.02
牛の脂肪	0.1
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.1
牛の肝臓	0.2
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.2
牛の腎臓	0.2
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.2
牛の食用部分 <sup>注2)</sup>	0.2
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.2

※今回基準値を設定するスピロメシフェンとは、スピロメシフェン及び代謝物M1〔4-ヒドロキシ-3-(2,4,6-トリメチルフェニル)-1-オキサスピロ〔4.4〕ノナ-3-エン-2-オン〕をスピロメシフェン含量に換算したものの和をいう。

注1)「その他の陸棲哺乳類に属する動物」とは、陸棲哺乳類に属する動物のうち、牛及び豚以外のものをいう。

注2)「食用部分」とは、食用に供される部分のうち、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓以外の部分をいう。